

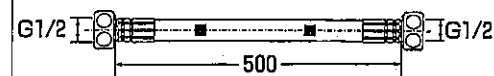
フレキホース

洗面器等に先に水栓金具を取付けてから、給水・給湯接続を行う場合、このフレキホースを使用すると簡単確実な施工が実現します。又、このホースは湯水兼用として使用できます。

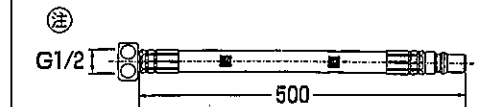
一般家庭用です。業務用には使用しないでください。

酸性洗剤は、サビが発生しますので使用しないでください。付着した場合は十分水洗いしてください。

TNY98LRX50 G1/2対応フレキホース



TNY97LRX50 ソケット対応フレキホース



特長

- G 1/2の袋ナットが付いていますので従来のように連結管を切断したりせずに施工でき非常に便利です。
- ⑤ TNY 97 LRX 50を使用する場合は専用のワンタッチソケットTHYK16（別売）が必要です。

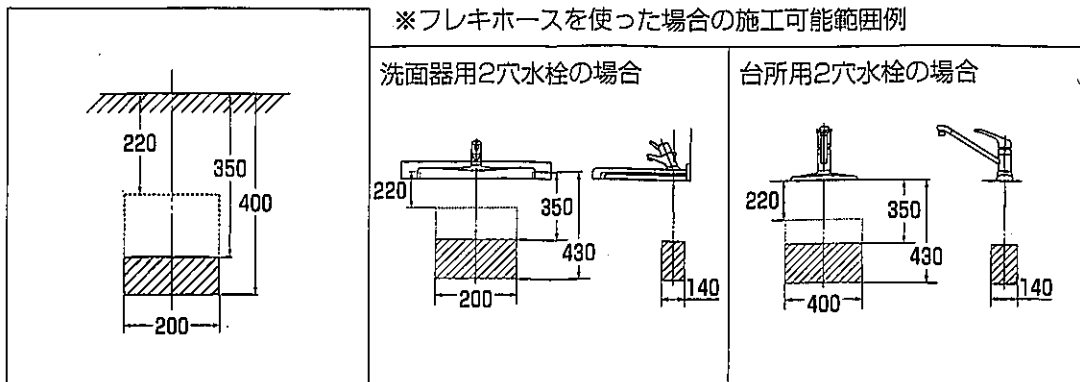
使用条件

- 使用水圧 0.05 MPa～0.75 MPa
- 使用水质 上水及び飲料井水

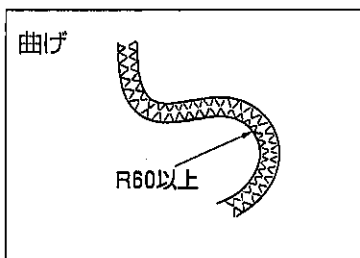
施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

施工可能範囲



施工上の注意

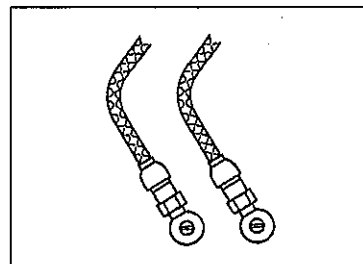


- ①ホースの折れに、ご注意ください。
ホースを最小曲げ半径（60 mm）よりも小さく曲げて使用しますと、ホースが折れることがあり、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。
施工時には、最小曲げ半径（60 mm）よりも小さく曲げないように、ご注意ください。
- ②金具本体端面から極端に屈曲して、施工しないでください。

- ③ホース同士の不要な接触は避けてください。
外部補強層の磨耗による外傷でホース性能の劣化の可能性がありますので避けてください。
- ④万が一凍結した場合でも、解氷器は使用しないでください。発熱し、高温となりますので、火事やホースの中身が溶けて漏水の原因となります。凍結した際はぬるま湯をかけてください。
- ⑤給湯温度 90℃以上で使用しないでください。

- ⑥フレキホースを使用する場合は、配管をしっかり固定してください。
フレキホースで配管をぶら下げる等して無理な力をかけないようにしてください。漏水の原因となります。

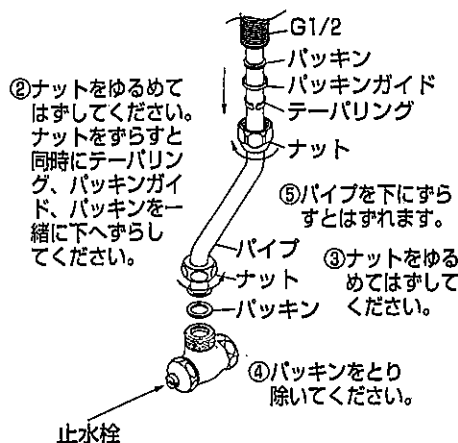
- 機種によっては、右図のように止水栓を傾けて取付けると容易に施工できる場合があります。
止水栓を傾ける場合は必ずねじを締め込む側にまわしてください。ゆるめる側にまわすと漏水することがあります。



取付方法

1 取外し方

- ①取付ける前に必ず止水栓をとめてください。



2 取付け方

